

板橋区社会的養育推進計画の策定について

1 要旨

板橋区児童福祉審議会は、令和 6 年 7 月 11 日に、板橋区長から「板橋区社会的養育推進計画の策定について」諮問を受け、臨時の部会「社会的養育推進計画策定検討部会」を設置し、検討を進めてきた。

今般、区民意見（パブリックコメント）の募集や当事者ヒアリングなどを経て、臨時部会において答申案をとりまとめたので、報告する。

2 答申の内容

（1）答申書案（資料 1－①）

（2）板橋区社会的養育推進計画（資料 1－②）

※空欄となっている箇所等については、東京都が今後策定する計画との整合を図るため、区への答申後、事務局において整理を行うものとする。

※区では、子ども・子育て支援法に基づく「子ども・子育て支援事業計画（第 3 期）」と「社会的養育推進計画」を一体として「いたばし子育て支援・社会的養育推進プラン（資料 1－③）」として策定し、整合・連携を図りながら推進していく。

子ども・子育て支援事業計画 (子ども・子育て支援法)	社会的養育推進計画 (国通知に基づき児童相談所設置自治体が策定)
<div>幼児期における教育・保育施設の 需要（利用見込）と供給（定員）</div>	<div>子どもの意見表明支援と 権利養護・意見の尊重</div>
<div>地域子ども・子育て支援事業 (子育て世帯訪問支援など)</div>	<div>予防と早期発見による家庭維持と 一時保護等による安心・安全の確保</div>
<div>幼児教育・保育等の円滑な 利用及び質の向上</div>	<div>代替養育における家庭同様の 環境確保と社会的自立の支援</div>

3 今後のスケジュール

- 1 月 児童福祉審議会答申
庁議（子ども・子育て支援本部）
- 2 月 区議会文教児童委員会報告
- 3 月 板橋区社会的養育推進計画 策定

【参考】検討体制

(1) 策定に至るまでの経緯

○区は、計画の策定方針に基づき、専門的かつ広範的な見地から検討する必要があることから、区の付属機関である「児童福祉審議会」に「板橋区社会的養育推進計画の策定について」諮問した。

○諮問を受け、児童福祉審議会では、臨時の部会「社会的養育推進計画策定検討部会」を設置、5回開催し、議論を重ねた。

○検討にあたっては、区内の児童養護施設や里親家庭へのアンケート調査のほか、社会的養護経験者等へヒアリングを行うなど、幅広く意見をくみ取りながら、策定作業を進めてきた。

○第2回、第3回部会では、素案の策定に向けて議論を行った。素案については、11月に区議会へ報告後、広く区民にパブリックコメントを募集した。

○第4回部会では、当事者へのアンケートやヒアリングの状況を報告し、12月の第5回部会において、部会としての答申案をとりまとめた。

(2) 臨時部会委員の構成

(五十音順、敬称略)

	氏名	現職等
1	稲垣 美加子	淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科教授
2	川瀬 信一	一般社団法人子どもの声からはじめよう代表理事
3	◎ 栗原 直樹	社会福祉士（元児童相談所長）
4	佐賀 豪	弁護士（くれたけ法律事務所）
5	坂井 隆之	明星大学教育学部教育学科特任教授
6	島田 靖久	板橋区民生・児童委員協議会主任児童委員
7	中道 精司	板橋区民生・児童委員協議会主任児童委員
8	西松 雄介	児童養護施設西台こども館園長
9	松原 康雄 (オブザーバー)	明治学院大学名誉教授

※◎部会長